

公益社団法人愛知県医師会 第20回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年10月8日(木) 午後2時30分～午後4時35分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣夫 横井 隆

理事／市川 朝洋 吉田 貴 伊藤 健一 城 義政 加藤 雅通

大輪 芳裕 西山 朗 檜尾 富二 樋口 俊寛 伊藤 富士子

瀬瀬 雅明 細川 秀一 森 孝生 野田 正治

監事／岩瀬 敬紀 可世木 成明 榊原 一基

代議員会議長／水野 和夫

代議員会副議長／川上 雅正 杉田 洋一

欠席者

理事／城 卓志

議事録作成者 加藤 結花

※伊藤副会長離席の為、承認事項5、6については、23名(うち理事17名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①一般社団法人愛知県介護福祉士会(会長 下山久之)主催の平成27年度「介護福祉士初任者研修」〔10/10(土)・24(土)・11/14(土)〕の後援について

②独立行政法人国立病院機構東名古屋病院(院長 野浪敏明)主催の第11回東名セミナー〔10/31(土)〕の後援について

③独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター(院長 直江知樹)主催の市民公開講座〔10/31(土)〕の後援について

④一般社団法人愛知県労災指定医協会(会長 彦坂 博)主催の平成 27 年度産業保健研修会〔H28. 2/25(木)〕の共催について

⑤愛知県作業療法士会(会長 稲垣 毅)・第24回愛知県作業療法学会(学会長 長谷川和之)主催の「第24回愛知県作業療法学会」〔H28. 5/15(日)〕の後援について

市川理事より説明され、1-(1)-①～⑤について一括承認を求め、承認された。

(2)社会医療法人宏潤会 大同病院(理事長 吉川公章)主催の市民公開講座〔11/8(日)〕の共催について

市川理事より説明され、承認された。

(3)NPO 法人 パンキャンジャパン(理事長 真島喜幸)主催のすい臓がんご遺族のために「パープルライト静岡 2015～思いをつなごう～」〔11/13(金)〕の後援について

市川理事より説明され、浜松市内で開催されるセレモニーであり、浜松市(行政)に確認したところ、見送るとのことであった。また、組織の実態も不明であるため、本会としても見送ることとし、否決された。

(4)平成 28 年度名古屋大学医学部医学科 5 年生臨床実習 I におけるプライマリ・ケア実習の協力について

市川理事より説明され、名古屋市医師会に協力依頼をすることが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下の No. 1～7 の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	10/14(水)	医師会史編集委員会	501 会議室	吉田理事 瀬瀬理事
2	10/21(水)	麻薬等に関する懇談会	5 階医師連盟会議室	細川理事 森理事
3	11/16(月)	愛知県医師会警察部会 幹事会	6 階研修室	細川理事 森理事
4	11/28(土) H28. 1/23(土)	協力難病指定医研修会	地下講堂	加藤理事 大輪理事

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
5	12/2(水)	患者・家族の集い 障害年金勉強会	801・802 会議室	加藤理事 大輪理事
	12/7(月)	網膜色素変性症	801・802 会議室	
	12/14(月)	障害年金勉強会	6 階研修室	
	H28.			
	1/14(木)	クローン病	6 階研修室	
	2/8(月)	障害年金勉強会	801・802 会議室	
6	*12/14(月)	小児救急に関する研修会	江南厚生病院	城(義)理事 細川理事
	*H28.		岡崎市医師会公衆	
	3/3(木)		衛生センター	
7	*12/22(火)	こどもの命を守るために 事故防 止と乳幼児心肺蘇生セミナー	あいち小児保健医	城(義)理事 細川理事
	*H28.		療総合センター	
	3/15(火)		豊橋商工会議所	

*は共催・協賛等

3. あいち医療通訳システム平成 27 年度無料キャンペーンの周知依頼について

伊藤副会長より説明され、利用回数は年々増加しているが、新規利用を促進するため、10月1日(木)から平成28年1月31日(日)の期間、3サービス計1万円分の無料キャンペーンを実施すると説明され、承認された。

4. 平成 27 年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について

市川理事より説明され、福田巖先生(名古屋市医師会)、大野政彦先生(豊田加茂医師会)、早川正人先生(東海市医師会)、村上 勇先生(愛知県産婦人科医会)を候補者として推薦することが承認された。

5. 医師会史編集委員会委員の変更について

吉田理事より説明され、女医会の委員を村上京子先生から山本さゆり先生へ変更することが承認された。

6. 母体保護法指定医師の指定について

伊藤(富)理事より説明され、転勤3名、再申請1名、氏名変更2名、地番変更3名の計9名の指定が承認された。

—協議事項—

7. 2015-16 シーズン インフルエンザワクチンの購入価格について

瀬瀬理事より説明され、昨年の1.5倍の価格となるが、全ての卸業者より同一の販売価格を提示されたことに対し疑念を感じており、適正な自由競争価格で購入していただく等、県下各医師会長宛に周知文を送付することが承認され、併せて

公正取引委員会にも見解を問う文書を送付することが承認された。

8. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 日医第7回医事法関係検討委員会〔9/25(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、本日の会長挨拶を兼ねて報告済みであるため、割愛すると発言された。

2. 第65回全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会等〔9/26(土)〕について

(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：ANAクラウンプラザホテル富山)

(加藤理事)(大輪理事)

加藤理事より、平成26年度会務報告、各学院の現況調査結果等について、平成26年度収支決算、平成27年度事業計画(案)、収支予算(案)について協議し了承されたと説明され、次期当番県については滋賀県に決定したと報告された。

3. 平成27年度第3回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔10/1(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、新要綱、旧要綱とあるが、今回は新要綱の試験問題を作成していると報告された。

4. 第7回産業保健委員会〔10/2(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、情報通信機器を用いた面接指導の実施については、機器の精度に問題があると説明された。また、第1回産業医制度の在り方に関する検討会については、産業医活動を保健師等ができるよう看護師協会より要望があった。厚労省に確認した結果、医師のみに科せられた領域であるためあり得ないと回答をいただいていると説明された。

5. 第45回公害指定地域医師会東海ブロック連絡会〔10/3(土)〕について

(東海市医師会主催：名古屋国際ホテル)

瀨瀬理事より、東海市医師会の主催で公害指定地域医師会東海ブロック連絡会が開催されたと報告された。

現存の被認定者数は各地域とも昭和63年と比較して、1/3くらいまで減少し、さらに死因も公害被害以外での要素が大きくなっていると説明され、次回は四日市で開催されると報告された。

【本会関係会議について】

6. 平成27年度第2回小児救急連携体制協議会〔9/29(火)〕について

(7階研修室)

城(義)理事より、「小児救急に関する研修会」、「こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー」を今年度中に各3回開催するにあたり日程を決めたと報告された。また、「小児時間外救急の実態調査」を、11月9日から7日間行うこととし、「愛知県における重症小児患者の診療実態に関する調査」については今年度も実施することとし、今回、選定療養費についても調査する予定であると説明された。その他、「愛知県の小児救急電話相談事業」の利用状況について、年間2万件程度の相談があると医務国保課より説明があったと報告され、柵木会長より、「愛知県の小児救急電話相談事業」は委託事業となったが、不具合はないか質問され、城(義)理事より、相談時間が5分程度と短いため、名古屋市への問い合わせが増えていると発言された。

**7. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会 [9/29(火)] について
(6階研修室)**

加藤理事より、事例報告・検討(平成27年8月分)新規事例81事例(No.15-400~15-480)継続相談22事例/39回 総計123回(歯科3事例)について説明され、外国人への対応、医療事故調査制度相談窓口について説明された。また、診断書の作成、交通事故後の治療について協議を行ったと報告された。

**8. 第3回産業保健部会幹事会 [9/25(金)] について
(6階研修室)**

西山理事より、6月より受動喫煙防止法が施行されたにもかかわらず進んでいない状況であるため、部会として何か取り組めることはないかと検討し、継続審議としたと報告された。また、産業医傷害保険の加入対象について議論を行い、事業所より希望があれば他県でも加入することが可能となったと報告された。

**9. 社保指導委員会 [9/29(火)] について
(801~803会議室)**

樫尾理事より、個別指導(7月28日~9月25日実施分)の報告が保険指導医よりなされたと説明された。

また、10月末までの実施数(予定も含む)が30件であり、昨年実施数より早いペースで実施されていると報告された。

**10. 第4回男女共同参画委員会 [10/1(木)] について
(801会議室)**

伊藤(富)理事より、今年度開催予定の「医学生、研修医等をサポートするための会」の集客方法及び「女性医師の勤務環境の整備に関する病院長、病院開設者・管理者等への講習会」の企画案について協議がなされたと説明された。平成29年度開催予定の第13回男女共同参画フォーラムについて活発な議論が交わされたと報告された。また、山本副会長より金シャチの会についての報告を求められ、

伊藤(富)理事より、どのようにしたら女性医師が医師会活動に参加できるか議論を繰り広げたと説明され、各種委員会にオブザーバーとして出席できないかと発言された。柵木会長より、将来を見据え、有能な若手医師をリクルートするなど県下医師会長等協議会で広報するよう依頼された。

**1 1. 母体保護法指定医師審査委員会 [9/30(水)] について
(801 会議室)**

伊藤(富)理事より、母体保護法指定医師審査対象者及び母体保護法指定医師講習会における遅刻・早退者について審査を行い、承認されたと報告され、今後の遅刻・早退者への対応について協議し、原則2時間以上の受講が必要であろうと報告された。

**1 2. 愛知県広域予防接種事業運営委員会 [9/30(水)] について
(5 階医師連盟会議室)**

瀨瀨理事より、平成28年4月よりB類疾病定期予防接種の広域化が開始されることに伴い、平成28年度の協力医療機関の募集方法と関係書類の送付方法及び新たに作成するポスターの内容について協議されたと説明された。協力医療機関については、地区医師会より協力頂ける医療機関の推薦を受け、本会より該当機関へ送付することとなり、ポスターについては、デザイン案を作成し、内容について検討することとなったと報告された。

また、予防接種利用件数は、1,000件~2,000件となっていると報告された。

**1 3. 医療安全対策委員会 [9/15 (火)] について
(803・804 会議室)**

細川理事より、今年度の医療安全に関する講演会の開催日程、内容等の説明をされた。また、平成27年9月分委員会提出案件29件(新規18件、解決11件)について検討したと報告された。

**1 4. 愛知県医療事故調査等支援団体連絡協議会 [9/28 (月)] について
(802・803 会議室)**

細川理事より、愛知県医師会を支援団体の総合窓口として厚労省に登録することについて了承を得たと報告された。また各団体の支援内容の確認及び支援団体間の連携について協議し、支援内容詳細についてアンケート調査を実施し、集計結果を各団体間で共有することとしたと説明された。

遺体の搬送、保管について葬儀社を招き説明会を開催したと報告された。柵木会長より、遺体の保管については葬儀とも関係しており、具体的な搬送、保管についての整備を早急にする必要があると発言された。

1 5. 病院の認知症対応力向上事業 認知症対応病院実地指導事前説明会 [10/1(木)]

について

(6 階研修室)

野田理事より、当事業への協力病院及び指導病院の参加のもとで、愛知県高齢福祉課 八木京子主幹より概要説明を、名鉄病院認知症疾患医療センター長 宮尾眞一先生より事業説明を行ったと報告された。

1 6. 在宅医療サポートセンター実務者協議会／実務者養成研修会 [9/25(金)] について

(名古屋市医師会館)

野田理事より、当事業補助金交付要綱の提示および各センターから寄せられた経費処理に係る質疑に対応したと説明された。また、実務者養成研修会として国立長寿医療研究センター在宅連携医療部・三浦部長と同部・後藤研究員に「在宅医療推進の動向」などをテーマにご講演いただいたと報告された。

また、在宅医療に関する電話相談窓口については、全く使用されていない状況であると報告された。

1 7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	9/19(土)	医療従事者の認知症対応力向上研修	110 名	野田理事 樋口理事
2	9/25(金) 9/27(日) 10/2(金) 10/4(日)	産業医研修会	14 名 延べ 518 名 119 名 延べ 500 名	西山理事 市川理事
3	10/1(木)	健康教育講座	102 名	吉田理事 瀬瀬理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 8. 東海北陸地方社会保険医療協議会愛知部会 [9/28(月)] について

(東海北陸厚生局主催：中産連ビル新館 8 階会議室)

伊藤副会長より、歯科について 6 件中 2 件が廃業、開業を繰り返しており問題となったが、医科については問題はなかったと報告された。

1 9. 平成 27 年度中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練 [10/1(木)] について

(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

城(義)理事より、約 450 名の参加により、空港内で胴体着陸事故を想定した訓練

を行い、常滑市民病院はじめ、半田市・東海市・知多郡医師会、救急委員会委員、DMAT、警察部会、救急医療情報センター職員等が参加したと報告された。メンバー表の提出により、活動場所の把握が容易となり、情報伝達等がスムーズに行えたと説明された。

20. 平成27年度県営名古屋空港消防救難総合訓練「救急医療部会」〔10/2(金)〕について

(愛知県地域振興部主催：県営名古屋空港事務所)

城(義)理事より、今年度は、11月5日(木)午後1時30分より、訓練を予定しており、今回から、県警検視官も参加予定である。情報伝達が重要であるため、各テントに消防士が現場指揮所への伝令役として配置することとなったと説明された。

21. 第24回名古屋地方裁判所委員会〔9/29(火)〕について

(名古屋地方裁判所主催：名古屋高等裁判所大会議室)

大輪理事より、おもにDV(配偶者暴力)防止法について説明があったと報告された。民事手続、刑事手続では負担が大きくハードルが高かった配偶者暴力に対して、平成20年より裁判所からの保護命令制度を新設した。年間3,000件前後(認容率8割)、愛知県は昨年度71件(認容率6割)で全国46番目であった。被害者への接近等の禁止、同居中の居宅からの退去などの命令が可能で、違反者には刑事罰があると報告された。

22. 新たな専門医の仕組みに関する地域説明会〔9/26(土)〕について

(厚生労働省主催：三重県庁講堂)

大輪理事より、日本専門医機構池田理事長より、新たな専門医制度のしくみについて総論の後、研修プログラムの作成と申請、専門医の認定と更新について最新の情報や、よく相談のあるQ&Aの説明があり、フロアからは内科や眼科より研修プログラム施設群の組み方についてなどの質問があったと報告された。

柵木会長より、最近厚生局が医師会を通さず直接色々な会を開催することが目につくが、今後は医師会を通して行うよう厚生局長に申し入れると発言された。

23. 衛生検査所精度管理事業検討会議〔10/5(月)〕について

(愛知県主催：愛知県西庁舎)

樫尾理事より、39の衛生検査所に対し検体を発送し、結果をとりまとめたと説明し、27年度も同様に行うと報告された。

24. 愛知県老人保健施設協会第2回理事会〔9/29(火)〕について

(愛知県老人保健施設協会：メルパルク名古屋) (野田理事)(樋口理事)

野田理事より、地域医療介護総合確保基金による介護老人保健施設資質向上研修

事業が120万円で内示された。研修は、2回は講演とグループワークである。また、愛知県と愛知県災害福祉広域支援に関する協定を締結することについて議論され、これは災害時広域支援でDCAT(Disaster Care Assistance Team)を派遣することに関する協定であると説明された。

【その他事項について】

25. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成27年10月8日